

[高品質で美味しい富山米を食卓へ]

「ほおばる幸せ。富山米」

品質向上のため、土づくりもしっかりね

適期刈取りで胴割米を出さないぞ



1 登熟期間の稲体活力を維持

最後までしっかり水管理を行い、稲の活力を維持して品質が良く美味しい米に仕上げよう

2 適切なカメムシ防除で斑点米発生防止

3 適期刈取りと適切な乾燥・調製で胴割れ防止

今年も、適期の田植えや溝掘り・中干しなどを進めていただきました。1等米比率90%以上を目指して、刈取り、出荷まで、栽培管理を徹底しましょう。

美味しい「富富富」を生産しましょう

- 「富富富」は地域毎に展示ほがあります。生育データを活用した地域ごとの的確な栽培管理により、高温に強い品種特性を活かした高品質で美味しい「富富富」に仕上げましょう。
- 来年産からの生産開始・拡大についても検討しましょう。



「富富富」ホームページはこちらをご覧ください

信頼される「安全・安心」な米づくり

消費者に選ばれ、信頼される安全な富山米を生産するため、「とやまGAP」に取り組みましょう。

- ◆安全な米づくり 農薬・肥料の適正使用、異物の混入防止等
- ◆環境の保全 廃プラスチックなど廃棄物の適正処理等



住宅地や学校・通学路等の周辺で農薬散布を実施する場合は、十分な時間の余裕を持って幅広く周知する等、一層の配慮をお願いします。

富山県農薬危害防止運動(4月1日~9月30日)

農作業中の熱中症を予防しましょう。

- のどが渇く前に、こまめに水分・塩分を補給しましょう。
- 作業はできるだけ複数人で行い、時間を決めて体調確認を行いましょう。
- 帽子・熱を逃しやすい衣服の着用や保冷剤等により体を冷やしましょう。

安全に農作業を行うために、事故防止対策を徹底しましょう。

秋の農作業安全運動(8月20日~10月20日)

- コンバインやトラクタの転倒・転落事故を防ぐために、農場の危険箇所や、危険な作業を事前に把握して改善に努めましょう。
- 余裕を持った作業計画を立て、複数人での作業を心がけましょう。
- コンバインの作業時は、袖口や裾が締まった衣服を着用しましょう。
- ほ場へは低速で路面と直角に出入りし、段差が大きい場合は歩み板を使用しましょう。
- 詰まったワラを取り除くときは、必ずエンジンを切りましょう。



秋の土づくり運動(9月15日~11月15日)・10月1日は「土の日」

- 土づくり資材の施用による、ケイ酸・アルカリ分・加里等の補給
- 堆肥や緑肥等の有機物の施用による、土壌の肥沃度、保水性・排水性の向上
- 秋耕による稲わらの腐熟促進



「健全な土づくりの推進」ホームページはこちらをご覧ください

富山県米作改良対策本部 / JA富山中央会 / JA全農とやま / 富山県米麦改良協会

米麦協HP



チラシはこちらからダウンロードできます

高温等
気象変動に
打ち勝つ

「高品質で美味しい富山米」への総仕上げ

～「稲体の活力維持」で1等米比率90%以上を目指す～

1 こまめな水管理・施肥により登熟期間の稲体活力を維持!

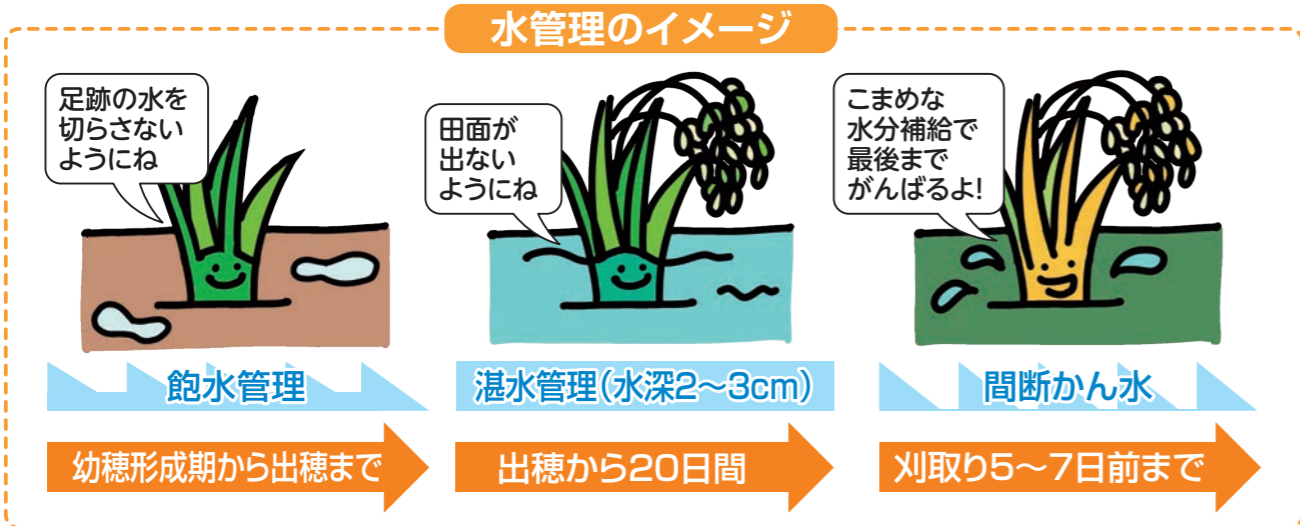
1 水管理

- 幼穂形成期から出穂期までは**飽水管理**
- 出穂後20日間は**湛水管理**
- 刈取り5～7日前までは**間断かん水**
(フェーンが予想される場合は、事前に入水)



飽水管理のイメージ

水管理のイメージ



2 コシヒカリにおける追肥の的確な施用

- 肥効調節型基肥栽培では、出穂7日前に葉色診断を行い、葉色が薄い場合(4.0以下(砂壤土は4.2))は**出穂の3日前までに追加穂肥を窒素成分で0.7～1.0kg/10a施用**
- 分施肥栽培では、土壌に応じて2回目の穂肥を確実に施用

追肥で
体力UP



穂揃期の葉色が淡いと暑さに耐えられず

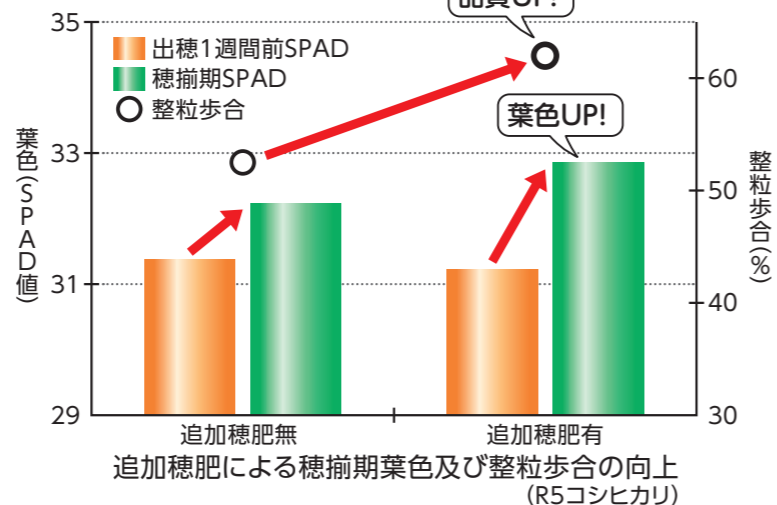


背白粒



基白粒

が発生します!



追加穂肥による穂揃期葉色及び整粒歩合の向上 (R5コシヒカリ)

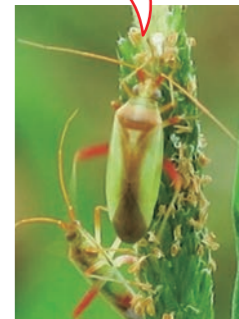
2 適切なカメムシ防除で斑点米発生防止!

- 早生品種や大型カメムシが多い地域では穂揃期と傾穂期の**2回防除を徹底**
- 防除間隔は7日を目安とし、間隔があきすぎないように注意
- 「コシヒカリ」、「富富富」等は穂揃期防除を確実に実施
- 防除後もカメムシの生息数が多い場合は追加防除

県内で発生が多いカメムシ類



アカヒゲホソドリカスミカメ (体長約6mm)



アカスジカスミカメ (体長約6mm)



クモヘリカメムシ (体長約16mm)

3 適期刈取りと適切な乾燥・調製で胴割れ防止!

1 気象に応じた適期の刈取り

- 高温で収穫が早まっても対応できるように計画的に収穫、乾燥・調製の準備を実施
- 降雨が続く場合に備えて溝の手直し



胴割米が

いちばん困るんだよね～

コシヒカリの刈取り開始の目安

登熟期間の気温	籾黄化率	出穂期からの積算温度
平年並み	85～90%	1,000～1,050℃
高温	80%	950℃

2 適切な乾燥・調製

- 毎時乾減率**0.8%以下**でゆっくり乾燥
- 収穫時の籾水分に応じた乾燥

収穫時の籾水分	乾燥作業のポイント
25%以上	① 搬入後、2～3時間の通風乾燥 ② 機種標準マイナス5℃の送風温度で乾燥 ③ 籾水分17%で一旦停止、半日後再乾燥(二段乾燥)
20%未満	機種標準マイナス5℃の送風温度で乾燥

- 仕上げ**玄米水分は14.5～15.0%**に (過乾燥米は食味が低下!)

- ◆ **1.9mmふるい目の使用**で選別を徹底
- ◆ 施設や設備の清掃・点検を徹底して異品種と異物の混入を防止

